

drone



▲ドローン撮影風景



▲映像からのSFM 3Dモデリング



▲ドローン撮影画像（左から柱、配管）



ジャストが展開するドローン調査サービス 画像解析技術と建築・土木調査の知識を融合

ジャスト（横浜市青葉区，安藤 純二）は，構造物のドローン調査サービス（サービス名「J-SKY」）を展開している。安全，高品質，スピーディーに建築構造物の外壁や看板等を調査する。ドローンの著しい技術進歩により，安全に高画質な画像をスピーディーに撮影することが可能になった。「しかしながら，構造物の維持管理においては撮影するだけでは期待する付加価値が提供できない。撮影画像から現況を解析し，経年劣化の把握，緊急点検や補修の要否，補修方法など，目的に応じた調査レポートを作成する必要がある」(同社)。ドローン調査J-SKYは，ドローンや画像解析のテクノロジーと建築・土木調査の経験知識を融合した技術サービスとなっ

2017年10月号

ている。

近年ではテクノロジーの進化が著しく，構造物の調査業務，維持管理への実用化が大きく期待される技術が多数ある。「当社では新サービス開発を担当するイノベーション企画部があり，最近では，ドローン，3Dレーザスキャナ，超高画質（1億画素）カメラ，VR（ヴァーチャルリアリティ）技術など，最新のテクノロジーを調査サービスと組み合わせ実用化することで，新しい付加価値の提供，生産性の向上を創り出している」

詳しくは，本誌特集「非破壊検査技術の最新トレンド」，57頁からの「ドローンを活用した構造物調査」で。